

# 審査から

# 令和2年度一般会計・特別会計決算、 令和2年度下水道事業会計・病院事業会計決算を審査

本定例会では、決算についても各常任委員会で審査しました。各常任委員会では活発に質疑が行われ、決算審査の結果「認定すべきもの」と決し、多数の意見が付されました。

## 健康福祉

9月8日・9日・15日に議案5件、請願1件、認定2件の審査を行いました。

**委員** 現状の職員について、他部署からの応援と、会計年度任用職員とを確保しながら体制を取られてきたと思うが、どのような状況か。  
**保健総務課長** 保健所兼務職員の数ですが、全部合計して、65人という数に上っています。また、人材派遣等で来ていただき、最大で26人で健康観察等の対応をしている状況です。それ以外にも東京都からの派遣職員も4名います。また、兼務ではないが、緊急事態宣言下で休館している施設などで業務に従事している職員に来ていただいで、健康観察とか事務を行っているという状況です。

令和3年度(2021年度)町田市一般会計補正予算(第4号)「新型コロナウイルス対策について」

**委員** 本予算の中では会計年度任用職員は何名になるか。それから、医療費助成費の目的と内容、あと関連で、全ての自宅療養者の方の状況把握ができていくのか。  
**保健予防課担当課長** 会計年度任用職員は、IHETAという国がつくっている専門職の名簿に登録されている方を1名雇い入れるためのものと、健診に係る会計年度任用職員について計上しているものになります。医療費助成費は、コロナにかかった公費負担になりますので、その支払う分を計上しているものです。自宅療養者の状況把握については、委託、または保健師等も含めて定期的に連絡をして、容態の悪化等がないかということの毎日確認するということが心掛けています。

## 総務

9月8日・9日・15日・29日に議案6件、認定1件の審査を行いました。

**町田市民ホール空調調和設備改修工事請負契約**  
**委員** 条件付一般競争入札となっているが、条件は何か。市民ホールは分離発注をしていると思うが、今回これだけ上がっているのはなぜか。あと、耐用年数を経過した設備とあるが、この工事でのどのくらい耐用年数が延びるのか。  
**契約課長** まず、本件の入札参加資格の要件です。1つ目は市内に本店があること、2つ目は、市の建設工事等競争入札参加資格者名簿に申請業種が空調工事で登録されていること、3つ目が管工事業に係る特定建設業の許可を受けていること、4つ目は、元請人として国内で施工した工事、11年4月1日以降に引渡しを完了した工事のうち、最終契約金額が本件予定価格

の3分の1以上である空調調和設備工事の完工実績を有していること、5つ目は、経営事項審査の結果通知の管と機械器具設置の総合評価値が550点以上、1150点未満であること、6つ目は、同時に公告をした、町田市民ホールの電気設備改修工事に入札参加申請をしていないことを条件としています。今回議案としているものは、市の条例に基づいて1億7千万円以上の工事になるので、議案として上程しています。それ以外の工事ですが、同時に建築に当たる部分の、電気設備工事、給排水衛生設備工事も同時に発注をかけている状況です。  
**宮内課長** 耐用年数ですが、町田市民ホール自体あと10年程度の利用と聞いていますので、改修工事も、10年以上はもつような工事を行う予定です。

### 決算審査（健康福祉） 認定すべきものと決定

- 成年後見制度利用者数の需要が年々高まっている。支援体制を強化するとともに、需要に合わせて、さらなる予算確保に努められたい。
  - 町田市葬祭事業については、事業の在り方が変わったとしても、事業の理念をしっかりと理解し、これまで協力していただいている組合、市内の葬祭事業所などからよりヒアリングするなど調査をし、利用する市民の安心を継続されたい。
  - 実地指導の際には、障がい福祉課、子ども発達支援課、子育て推進課、保育・幼稚園課等、関連する課の職員が共に立ち会う件数を増やすよう努められたい。
  - 障がい者虐待相談件数において、実際の発生件数との大きな乖離が推測される。相談窓口のさらなる周知を図られたい。
  - ひかり療育園の民間への引継ぎの際には、これまで果たしてきた役割を継承し、さらに発展できるよう必要な支援を行われたい。
  - 介護人材バンクによる就労人数は、目標人数を達成しているが、オンラインでの就労相談に応じられない方も視野に入れて、事業を進められたい。
  - シルバーピアの協力員業務委託について、既存の生活協力員の住居は市の責任で確保されたい。
  - 高齢者指定収集袋減免事業においては、ニーズに応じて5リットルの袋も配付するよう求める。
  - 必要な人が必要な時に利用できるように生活保護制度について広く周知することを求める。
  - 新型コロナウイルス感染自宅療養者への対応も含めて、在宅・訪問医療・看護の充実のための支援をより一層強化されたい。
  - 自殺対策推進協議会については、小中学校の校長それぞれ1名ずつが委員となっているが、万が一欠席となる場合には、代理で別の校長が必ず出席するよう努められたい。
  - 狂犬病予防注射については、案内業務の主体がどこであっても以前の接種率を維持できるよう努められたい。
  - データヘルス計画に基づき実施した施策について、分析結果も記載されたい。
  - 在宅で療養する高齢者の生活を支えるため、医療と介護の連携支援センターの専門スタッフの拡充など体制を強化し、エビデンスや医療、介護情報の共有化など具体的に仕組みづくり等により取り組まれたい。
- 【認定第3号】  
● 2019年度に比して、2020年度は医業外収益は増加しているものの、医業収益は減少している。特に入院収益の減少額が著しい。入院したくても入院できない患者さんが出ないよう、引き続き、二次救急医療機関としての充実に努められたい。  
● 保育室については、市民病院利用者への保育サービスの提供について検討されたい。

など計67件の意見を附帯決議として付しました。

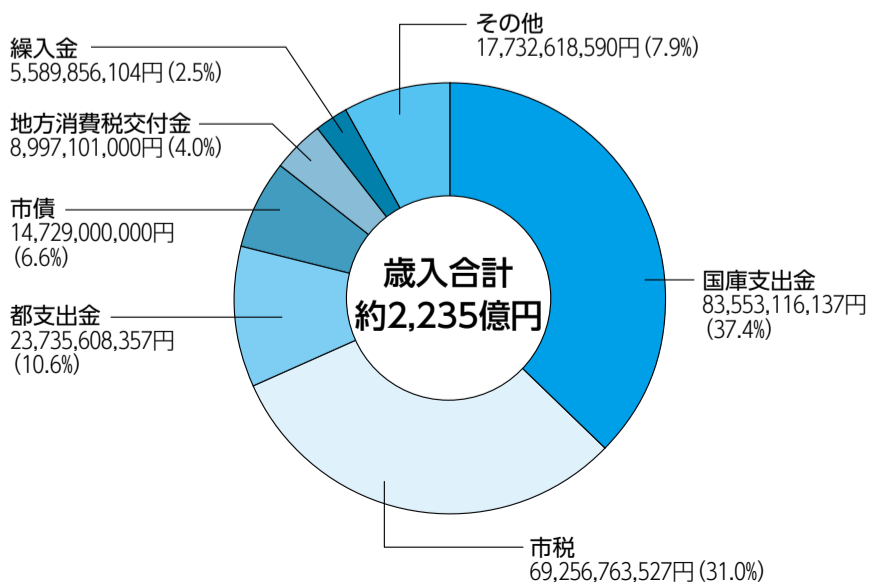
### 決算審査（総務） 認定すべきものと決定

- 指定管理者等が労働環境について気軽に相談等ができるよう、労務関係の専門家との意見交換の場を設けることや、聞き取りの際に同行していただく等の取組を進められたい。
- 指定管理者等に対し労務管理の専門家が直接審査する「労働環境モニタリング等の労働条件審査」の導入を検討されたい。
- 人材育成事業について、研修報告書の実務に生かせる内容については、積極的に共有されたい。
- 市内事業者への発注に関しては、引き続き他部署への働きかけを行い、市内事業者の受注率向上をされたい。
- 工事請負契約の一定業種について、くじによる受注者決定が多い。市内事業者の意欲発揚、活性化のため、最低制限価格の在り方を含め検討されたい。
- コロナ禍での厳しい財政状況においても、財政指標を注視しながら適切な予算編成に取り組まれたい。
- 公共施設再編、複合化については、老朽化した高齢者・医療などの公共的施設の建て替え需要への対応も視野にいれ、調査、検討をされたい。
- クレジットカード、スマホ決済、口座振替などキャッシュレスによる市税納付の利便性向上に努められたい。
- コロナ禍による厳しい経済状況において、納税が困難な方に対する徴収猶予制度の周知等、丁寧な対応を求める。その上で、収納率の向上及び不納欠損額の減少に資する施策を丁寧に進められたい。
- 労働関連セミナーの開催については、オンラインをより一層活用するなど利用者の機会損失にならないよう努められたい。
- 特定生産緑地制度について、農地所有者が最も適切な選択肢を得られるよう引き続き丁寧に情報提供及び相談事業を続けられたい。
- 里山環境保全活用促進事業においては、地域活性化や来訪者との交流の視点からも、起爆剤とならう小野路宿里山交流館に続く2つ目の新たな交流・回遊拠点の早期開設を求めたい。
- 創業支援については、民間事業者・シェアオフィス事業者のみならず近隣大学含め産官学連携をさらに積極的に進められたい。
- 町田市事業者承継推進ネットワークの取組について、事業のさらなる充実に向け、課題を共有する土業をはじめとした様々な民間機関との連携についても検討願いたい。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業支援に際しては、不公平のない仕組みづくりに取り組まれたい。

など計37件の意見を附帯決議として付しました。

### 令和2年度 歳入決算額の内訳(一般会計)

歳入合計額  
223,594,063,715円



### 令和2年度 歳出決算額の内訳(一般会計)

歳出合計額  
217,653,874,147円

